

5月 いすぐみだより

2024年5月1日発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ

入園から1か月が経ち、慣らし保育を経て、不安そうな表情だった子どもたちも、保育園が安心・安全な場所だということを感じ、笑顔を見せてくれるようになってきました。保護者の皆様もこの1か月間、心配の毎日だったことでしょう。これから子どもたちは、ますます保育園での生活に慣れていき、毎日楽しく過ごしていくことだろうと思います。保護者の皆様も今までと変わらず、笑顔で送り出してあげてくださいね！これからもクラス運営へのご協力をよろしくお願いいたします。

慣らし保育が終了し、通常保育になり、見えないところで子どもたちも気を張り、頑張っています。休日はゆったりと過ごし、保育園でもまた元気に過ごせるよう、お子さまの体調管理をお願いします。



～離乳食や授乳の様子～

手掴み食べをしたり、保育者に食べさせてもらったりしながら、食事を楽しむ姿が見られます。ミルクを飲むときは、保育者と目を合わせながら、一生懸命に飲む姿もみられるようになりました。

仕事復帰をされ、食物チェック表を進めるのが難しくなるかと思いますが、一人一人のお子さまの成長に合わせて、離乳食を進めるため、ご協力をお願いいたします。分からないことや心配なこと何でもご相談ください。



～子どもの様子～

入園してからの1か月間、晴れ間を見つけては、ウッドデッキで涼しい風に吹かれながら外気浴をしたり、室内の鏡で自分の姿を写して遊んだり、いないいないばあを保育者や友だちとして楽しむ姿が多くなりました。色んなおもちゃに手を伸ばして遊ぶ姿もみられ安心して過ごしている様子が見えます。

今月も暑さに気を付けながら、外気浴をしたり、バギーに乗って散歩に出かけたり、時には園庭で遊んだりして外の空気に触れ、気分転換になる機会を作りたいと思います。